

ロンドン大学
英語音声学セミナー



LONDON

研修報告書

Summer Course in
ENGLISH
PHONETICS



University College London

大妻女子大学文学部英文学科

ロンドン大学 英語音声学セミナー

とは？

- 歴史のある国際的英語教育機関です。
- 2週間にわたり、英語音声の講義と訓練を行います。
- 毎年、世界中から、数多くの学生・教員が参加します。
- クラスは少人数で、レベル別に編成されます。
- 講師は、英語音声学の専門家で、英国を代表する大学教員です。
- 参加者は、大学の近辺にある、大学直属の学生寮に滞在します。
- 場所は、ロンドン中心部にあり、観光・芸術鑑賞・ショッピングにも最適です。
- 帰国後、手続きをすれば、専門科目として認定されます。
- 英語教育・イギリス英語・英国文化に関心のある学生の皆さんの参加を募ります。



一日の授業の構成について

はじまり

- 9:00~ 9:45 講義(発音)
- 9:55~ 10:40 実習(発音)
- 10:40~ 11:15 休み時間
- 11:15~ 12:00 講義(イントネーション)
- 12:10~ 12:55 実習(イントネーション)
- 13:00~ 14:00 昼食
- 14:00~ 14:45 イヤー・トレーニング
- 15:00~ 15:45 特別講義(オプション)

おわり





Contents



もくじ

英語音声学セミナーとは	02
目次	03
2年A組 加藤梨紗	04
2年A組 河口日向子	05
2年A組 田部井美和	06
2年A組 橋本幸恵	07
2年A組 柳澤有希	08
2年A組 山本彩加	09
2年A組 四元咲子	10
2年B組 佐々木滯	11
2年B組 平沼里彩	12
3年A組 卞惟眞	13
3年B組 高橋侑里	14
3年B組 玉木希	15

参理 加田

イギリス英語に興味があったから。



大きな教室で行われる授業は、日本語でも難しい内容をすべて英語で説明されるので思っていた以上に難しかったです。高橋先生が毎日予習をして下さったので助かりました。グループの授業は英会話のような部分もあり、クラスの人とも仲良くなれて楽しかったです。

セミナー (講義・演習)に ついての感想



College Hall (食事・寮生活一般)

1人部屋なのではじめはすこし不安でしたが、毎日誰かの部屋に集まったりして楽しく過ごせました。朝食はおいしかったです。

放課後の 過ごし方

ショッピングに行ったり夜ごはんを食べに行ったりして、夜予習が始まる前までには帰ってきました。たまにツアーにも行ったりして色々な人と仲良くなりました。

滞在中、特に印象に残った事

誕生日の日に、みんながサプライズでお祝いをしてくれたことが本当に嬉しかったです。大きなチョコレートケーキと、みんなが書いてくれたメッセージカードは私の宝物です。

週末の 過ごし方

それぞれのガイドブックを見比べながらみんなで計画をたてました。平日は行けないような水族館やマーケットに行ったり、ホテルのアフタヌーンティーにも行きました。



参 理 加 由

昨年のパンフレットを読んでとても興味を持ち、ロンドンに行ってイギリス英語を学びたいと思ったからです！



セミナー (講義・演習)に ついての感想

大人数で広い教室で行われるlectureは、英語も速く最初はあまり聞き取れませんでした。でも夜21時から高橋先生の補習があり、翌日の授業の内容を予習しておくことによってだんだん理解できるようになりました。少人数に分かれる授業では一人一人の発音を細かく見てくれて、直してくれたので実践的だったし、とても楽しかったです。教えてくれた方法で発音してみると少しずつ自分なりにわかってくるのがおもしろかったです。



College Hall (食事・寮生活一般)

寮は学校にも近くて、個室でシャワー、トイレも付いていたしベッドもふわふわでよく眠れたし、とても落ち着く場所でした。

朝ごはんは美味しかったけれど油っこすぎて、初日たくさん取ったけれど食べきれませんでした。いろいろ試してみたところ、ハッシュドポテトとグレープフルーツがとても気に入って美味しかったので毎日食べていました。

放課後の 過ごし方

授業は15時におわたつたので夜21時からの補習までの間自由に過ごせました。Harrodsデパートでお土産を買ったり、大英博物館に行ったりして過ごしました。大英博物館は学校からも一駅だったので歩いて行ける距離でした。夕飯はスーパーで買ったサラダや電子レンジで解凍できるグラタンなどを食べたり、恋しくなり日本食のお店にも行きました。

滞在中、特に印象に残った事

ロンドン is 涼しくてとても過ごしやすかったです。街並みも本当に美しくて素晴らしい場所でした。

また、洋服などの買い物をしてレジでお金を払ったあと店員さんにHave a nice day! などと言われることが多く、ほっこりした気分になりました。

週末の 過ごし方

週末は1日自由なので行きたいところにほぼ行けました。テニスの4大会で有名なウィンブルドンにも行きました。ウィンブルドンの最寄り駅はロンドンから電車で30分ほど行ったところで、電車を降りるとロンドンとは違い、少し田舎っぽい雰囲気を感じることができました。街並みがきれいに住みたくになりました。

ロンドンアイは乗る入場料が高かったけれど、頂上から見える景色はとてもきれいでロンドンの街が見渡せたので乗ってよかったです。

afternoon teaもして優雅な気分になりました。



参 理 加 由

英語を読んだり話したりする際に、自分の発音が気になり、直したいと思っていたから。また、イギリス英語や文化に興味があったため参加しました。



セミナー (講義・演習)に ついての感想

参加者全員で聞く講義は、最初、内容を聞き取ることが大変でした。しかし、高橋先生の前日補習のおかげや、耳が英語に日に日に慣れていったせいか、講義の内容を少しずつ理解出来ていくことを実感しました。実践の授業では、正しい舌や唇の動き、イントネーションの違いなどを一から丁寧に教えてもらいました。10人程度の少人数グループで、先生が生徒ひとりひとりの発音を聞き、正しく発音出来るまでわかりやすく指導してくれました。何度も練習したせいか、普段、英語を読む際にはあまり意識していない舌や唇が疲れました。私のグループの担当の先生は、失敗していいからたくさん練習しなさい、とおっしゃっていました。今後、失敗を恐れることなく、教えてもらったことを心がけて、たくさん練習していきたいです。イヤートレーニングの先生はとても優しく、英語もゆっくりと話してくださったので、聞き取りやすかったです。日本人が間違えやすい音の違いを、実際に発音しながら解説してくれて、聞き取りの力を身に付けることが出来ました。

College Hall (食事・寮生活一般)

研修中に宿泊するCollege Hallは、1人部屋にトイレ、シャワーがついていて、何不自由なく快適に2週間を過ごせました。また、Wi-Fiが部屋に繋がっていたので、インターネットも使用することが出来ました。朝食は、食べたい物を頼み、お皿によそってもらう形式でした。従業員の方が、笑顔でGood Morningと挨拶をしてくれたので、毎朝、気持ちの良い1日の始まりを迎えることが出来ました。

放課後の 過ごし方

放課後は、21時からの補習の間まで近場の観光地やショッピング街で過ごしました。徒歩や地下鉄ですぐに観光地へ行けるため、ビッグ・ベンやロンドン・アイ、水族館など、十分な時間楽しむことが出来ました。また、テムズ川を船で遊覧するEvening Boat Cruiseにも参加しました。雨上がりの虹と夕焼けと共に見たロンドンの街並みは忘れられません。

滞在中、特に印象に残った事

私たちが困っていたら、見て見ぬふりをせず、優しく声をかけてくれる人々が多かったです。また、スーパーの店員さんとお客さんがお喋りをしていて、レジがつまっているのに急ぐ様子はなく、日本にはない光景だなと驚きました。イギリスは、一日に四季があると聞いていましたが、本当に朝晩は冬のように風が冷たく、昼間は気温が結構上がる日もあったのが印象的です。

週末の 過ごし方

週末は、UCL企画のSocial Eventに申し込み、少し遠いウィンザー城に出掛けました。ウィンザー城に行くまでの、ロンドン中心部とは異なる景色はとても素敵でした。城の内部は、見たこともない光景で、圧倒されました。また、テムズ川沿いのパブで夜景を見ながらお酒を飲み、とても充実した休日の過ごし方をしました。



参 理 加 由

自分の英語の発音を上達させたからです。またイギリスと、日本の生活の様々な違いを学びたからです。



講義は全ての英語を聞き取ることが難しかったので、理解できるか心配でしたが、高橋先生による授業の予習のおかげで次の日の講義への不安が解消されました。演習クラスは少人数で一人ひとりの発音を丁寧に指導してくださいました。これによりもっと上手になりたいという意欲が湧きました。



セミナー (講義・演習)についての感想



College Hall (食事・寮生活一般)

朝食はEnglish Breakfastが毎朝出ました。ポリューミーだったので、とても腹持ちが良かったです。夕飯は外食をしない日はスーパーで食材を買ってきて友達と分け合ったりしていました。部屋は広くてベッドも心地良かったので毎日ぐっすり休めました。

放課後の過ごし方

夜9時から高橋先生の予習の講義があったので、なるべく近場で観光や買い物ができる所へ行きました。

週末の過ごし方

週末はツアーに参加して観光したり、ゆっくり買い物したりと、遠出を楽しみました。街並みがとてもきれいなので歩いているだけでも楽しかったです。レストランに入ると、気軽に話しかけてくる店員さんが何人もいて、日本との違いを感じました。

また、水族館のチケットを買うとき、詳しい説明や目的地までの向かい方を自ら教えてくれる受付の方がいて、とても親切な方だなと感動しました。



滞在中、特に印象に残った事

お店に入ったときや、レジで店員さんと目を合わせてHello.と言うところが、いいなあと思いました。笑顔の店員さんがたくさんいたので、それだけでいつも嬉しくなりました。しかし店員さんの英語についていくのが難しいときも時々ありました。天気は寒い日が多かったので、厚手の服や上着をもう少し多めにすればよかったと思いました。

参 理 加 由

夏休みにどこか海外へ行きたいと考えていて、せっかくなら勉強もしたかったため参加をした。



講義はすべて英語のため難しかったが、日本人向けではなく英語そのものでの講義はなかなか貴重な体験になった。演習はゲームなども行いながら、理解度にあわせて進めてくれたため分かりやすかった。先生も面白く楽しい雰囲気、積極的に発言ができる場でもあった。



セミナー (講義・演習)に ついての感想



College Hall (食事・寮生活一般)

寮は比較的きれいでネット環境も整っていたため快適に過ごすことができた。受付の人がとても気さくで、外出先から帰ってくるたびに「どこへ行ってたの? なにを食べたの?」と話しかけてくれたことが嬉しかった。

朝食は好きなものを好きなだけ食べられるため毎日の楽しみであったが、メニューに代わりばえがなかったためだんだん飽きてしまった。

放課後の 過ごし方

毎日お昼休みや夜寝る前に、友達と放課後の計画を立てていた。近場の美術館へ行ったり、アフタヌーンティーを食べに行ったりしてのんびりと過ごすことが多かった。放課後でも時間はたくさんあったように感じ、いろんな所へ足を運ぶことができた。

週末の 過ごし方

地下鉄やバスをうまく利用し、一日のうちでもいろいろな場所に行くことができたためとても充実していた。週末にお土産や洋服などの買い物にいき済ませた。

また、UCL主催のツアーにも参加をし、様々な観光名所をまわって感動を覚えた。ツアー中は参加者とも交流を深めることができたのでとても楽しかった。



滞在中、特に印象に残った事

どんなお店に入っても、店員は明るく優しい人が多く、日本人のようなマニュアルの堅苦しさがないことが印象的だった。どこへ行っても居心地がよく、店員とのコミュニケーションのおかげで買い物や食事がより楽しく感じた。



参理 加由

アメリカとイギリスの発音の違いに興味があったから。



発音記号を習っていたから講義で発音記号が出てきた時に理解できたり、強弱をつけて読むことも本当に大事ななと思った。強弱をつけて発音をしないと通じないことが多かった。

セミナー (講義・演習)についての感想



College Hall (食事・寮生活一般)

食事は朝だけしか出なかったけれど、十分に満足できるほどの種類があったし、部屋もとても広く快適だった。



放課後の過ごし方

放課後はカフェに行ったり、寮の近くのスーパーに買い物へ行ったり、ショッピングをしたりした。授業が3時までで、夜の9時から講義の予習があったので、あまり遠くへ行けなかったけど、学校や寮の周りにたくさんお店があるので十分に満足して過ごすことができました。

滞在中、特に印象に残った事

イギリスはとにかくカード社会で、日本では屋台など小さなお店ではカードが使えない所が多いけれど、イギリスはこのような場所でもカードが使えて便利だなと感じた。

イギリスの洋服店や電車などで盲導犬ではない普通の犬をケースに入れずに、一緒にお店の中や電車に乗っていることが印象的だった。

週末の過ごし方

ロンドンとはとにかくカフェや可愛い雑貨屋さんが多いので、2週間では足りないくらいだった。けれど、ピカデリーサーカスやオックスフォードストリートなどで買い物をしたり、アフタヌーンティーをしたりと、有意義に過ごした。



参 理 加 由

音声学にとっても興味が有り、発音を上達させたいなと思ったから。また、イギリス文学の授業を受けて、イギリスの歴史や文化に興味を持ち、是非行って見たいと感じたから。



セミナー (講義・演習)に ついての感想

講義の内容は思っていたよりも難しく、イギリス英語はアメリカ英語に比べると聞き取りにくい面が多々あった。しかし、少人数でのグループレッスンで出来るまで指導して頂けて、とても勉強になったし、わかりやすかった。



College Hall (食事・寮生活一般)

自分の部屋はもちろん、ラウンジもあり、快適だった。朝食もそんなに美味しいとは言えなかったが、種類が豊富でよかったと思う。

放課後の 過ごし方

放課後は毎日のように観光やお買い物をした。ビッグベンとハロッズの夜景が気に入り、滞在中何度も足を運びました。

週末の 過ごし方

週末はウィンザー城に行ったり、dorchester hotelにアフタヌーンティーをしに行ったりなど、放課後の時間では行けない場所に行きました。アフタヌーンティーはやはり本場とだけあって素晴らしくおしゃれで美味しかったです。

滞在中、特に印象に残った事

ウィンザー城がとてもきれいで言葉が出ないくらいだった。

また、どこに行ってもロンドンの町並みはおしゃれで、歴史的建造物が多く、本当に絵になるなと感じた。観光の時は毎回毎回、感動の連続だった。この研修を通してたくさんのことを吸収できて本当に良かった。



参 理 加 由

入学以前からこのセミナーに興味を持っており、一年次に高橋豊美先生の英語音声学の授業を受けたことで、より本場のイギリス英語に触れてみたいと思った。また、このセミナーに参加することで自分自身を見つめなおし、視野を広げたかったため。



セミナー (講義・演習)に ついての感想

前日の夜に高橋先生が予習の時間を設けてくださったため、講義で話すスピードがはやく聞き取れない、ということがあっても講師の方が何を言いたいのかはだいたい感じ取ることができた。演習では、少人数のグループだったため発言しやすく、講師の方との距離が近かったのが嬉しかった。ひとりひとり発音の確認を丁寧に修

正してもらえたことは、大変自分のためになった。



College Hall (食事・寮生活一般)

朝食はEnglish Breakfastでバイキング形式だった。オイリーなものが多い印象だったが、とても美味しく食べ飽きなかった。昼食、夕食は外食、スーパーなど自分たちの好きなものを食べていた。寮の部屋はトイレ、シャワー付きのひとり部屋で綺麗だったため、快適で居心地がとても良かった。

放課後の 過ごし方

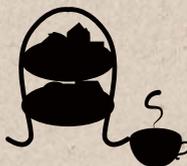
2週間と時間が限られていたため、前日に行きたい場所を決め、効率よく観光と買い物をしてきた。地下鉄やバスを使用し、手こずったこともあったが良い経験になった。また、UCLが企画しているSocial eventのミュージカル、BBC Proms、Harry Potter's City Walk、Evening Boat Cruiseに参加した。

滞在中、特に印象に残った事

現地の方のあたたかさに触れることが多かったように感じる。困っていたら手を差し伸べてくれ、何度も助けられた。また、気軽に声を掛けてくれ、コミュニケーション能力に驚かされるばかりだった。

週末の 過ごし方

予習がなかったため、時間をあまり気にせずあそぶことができ、一日中外出していることが多かった。



参 理 加 由

昔からイギリス英語を学びたいと考えていたので参加しました。



セミナー (講義・演習)に ついての感想

全てが英語という環境で、しかもアメリカ英語を聞き慣れていたので初めの授業は難しいと感じましたが、段々聞きとれるようになりとても楽しい授業になり、先生も親切で面白い授業でした。自分から話していこうと自信も持てるようになりました。



College Hall (食事・寮生活一般)

個人の部屋があるだけでとても嬉しいと思いました。苦であると感じなかったです。食事はとっても美味しいと思いました。やはり美味しくないのかと疑っていましたが、全くそんなこと感じませんでした。寮の自販機はお金とられるだけでした。お菓子は出てこなし、ジュースは選んだものと違うものができます！

放課後の 過ごし方

学校から寮まで近いし、交通アクセスが便利で短時間で色々な場所を回ることができました。ショッピングに行ったり、BBC Proms、ミュージカルなどのイベントにも参加してさまざまな人と交流できたりなど充実していました。

滞在中、特に印象に残った事

授業や参加していた人たちとの交流もとても素晴らしかったです。私が一番印象に残ったことは、友人のお家に泊まりに行ったことです。一人で電車に乗ったり、一緒に料理をしたり、本当の日常生活を体験でき、また、ロンドンとは違った自然いっぴいの雰囲気を知ることができました。今回参加して本当によかったです。英語が好きなんだと再確認できました。もっと積極的に英語を話し、もっと勉強したいと感じました。

週末の 過ごし方

時間がたくさんあったので、友達と集まってその日の計画を立て、観光名所に足を運びました。テレビで見るとはやはり大違いで感動しっぱなしでした。建物どれも素敵で素晴らしかったです。英語で話したりするのがこんなにも楽しいのかも感じられました。



参 理 加 由

英文学を専攻する者として見地を広め、作品を理解するための教養を養うため。



セミナー (講義・演習)に ついての感想

全員で受ける講義では日本語にもある音から、日本語には無い音まで繊細かつ丁寧に、具体例や実演を交えて教えてくれました。また、少人数のグループ練習では、自分の口で教えてもらった音を出せるようになるまで何度も練習をさせてもらえます。そのおかげで、論理的に音声を理解し、実際に使える状態にまで持っていくことができました。自分が話す際にも、ネイティブから音を聞く際にも、非常に役に立っていると実感します。本当に実りの多い講義でした。



College Hall (食事・寮生活一般)

寮に泊まっている人達は私たちのような留学生もいれば、家族連れ、または年配の方もいて、様々な目的で寮を利用しています。つまり、様々な状況で様々な相手と英会話をすることが出来ます。真っ先に感じたことは、みんな人懐こく、気さくに話しかけてくれる人ばかりということです。自分から話しかけるのが苦手な私ですが、簡単な英語でもなんとか話をつなげていけば、うまく会話することができました。寮の中にも、相手の話を聞き、自分のことを伝える練習をするためのいい機会に頻繁にめぐり合えます。

放課後の 過ごし方

放課後はミュージカル、観光、買い物をしてすごしました。特によかったのは、Social eventsです。これは日本人だけでなく、様々な国の留学生と一緒に観光して回るため安心感があり、また友達を作るのにとってもいい機会になります。知らない国の人と自分の感想や感情を共有できる喜びは格別だと思えます。

週末の 過ごし方

シェークスピアのグローヴ座の演劇を見ました。劇の内容がすばらしく、大満足でしたが、ものによっては中国語で演じられるものもあるので、予約の際は気をつけたほうが良いと思います。

滞在中、特に印象に残った事



何事も自分で事前に調べ、行動することが一番必要とされます。



参 理 加 由

アメリカのことをメインに取り扱っているゼミに所属していますが、入学当初からイギリスに一回留学してイギリス英語の発音を身につけたいと思っていたからです。



ハリーポッターの映画のセリフでイントネーションの練習をしたのが楽しく印象に残っています。どの先生もとてもフレンドリーで丁寧にわかるまで教えてくれました。録音、録画も認められているので、復習もできました。今までは多少わからなくてもそのまま、先生の問いにも、曖昧な反応で返していましたが、その授業態度ではほとんど置いていかれることになり、積極的にきちんと答えることの重要さに気づくことができました。

セミナー (講義・演習)に ついての感想



College Hall (食事・寮生活一般)

シャワー室とトイレが部屋にあり、ベッドもふかふかで快適にすごせました。各フロアの共有スペースのお風呂も利用できたので、ゆっくり温まることができました。友達とくつろげる部屋もあるので、寂しさも感じませんでした。部屋の明かりが少し暗かったことと、食器や電気ケトルの汚れは気になりました。また食器を洗うとき洗剤がなかったのは、不便に感じました。毎朝違う種類の焼きたてのパンはとてもおいしく、飲み物も充実していました。ブラックアップディングや豆料理などもよかったです。

放課後の 過ごし方

日本食レストラン探しをしたり、テムズ川まで行って、きれいな夜景をみたりして過ごしていました。近くの大英博物館はとても広く、友だちとはぐれたりするので、事前にどこにどんな展示物があるのか調べておくほうがいいのも学びました。木曜日はデパートがいつもより遅くまであいているので、ショッピングデーにしていました。

週末の 過ごし方

ウィンザー城まで、普段使わない国鉄に乗れたのが楽しかったです。ウィンザーはロンドンの中心地とは違う田園風景がひろがっていて、とても美しい風景でした。城の中は豪華絢爛で、とても見ごたえがありました。ロンドンアイに乗り、ロンドンのとてもきれいな夜景を楽しみました。



滞在中、特に印象に残った事

オペラ座の怪人を鑑賞したことです。オーケストラや舞台の仕掛けは、迫力がありました。風邪をひいて病院までの道のりで道に迷ったり、バスが途中でとまって降ろされたりしましたが、現地の方が親切にしてくれました。



参 理 加 由

英語学のゼミに所属しているため、このプログラムに参加して今後の研究に役立つ知識を身につけたいと考えたから。ゼミや学生生活について相談した際に、河野先生が勧めてくださったから。



セミナー (講義・演習)に ついての感想

講義は大教室で行われ、演習は少人数クラスに分かれてすべて英語で行われた。1年次のPronunciation & Performanceの授業、2年次の英語学入門の授業で扱われていた内容や自分で研究している内容の講義は、英語でも内容を理解することができた。それ以外の内容が扱われる講義は、高橋先生が行ってくださる予習が大助けになった。講義・セミナーのあとのEar Trainingでは、学習してきたことを簡単に復習できた。



College Hall (食事・寮生活一般)

朝食はバイキング方式なので好きなものを好きなだけとることが出来た。昼食は朝のバイキングでランチパックを作っておいて、それを学校に持って行った。夜食は近くのスーパーで購入するか、外出先のお店でとった。寮は1人1部屋でシャワーとトイレも部屋に付いていたので、とても快適に過ごせた。

放課後 の 過ごし方

Social Eventsに参加したり、友達と観光・Shoppingに出かけたりした。予習のある日は21時までに帰宅しなければならないので忙しいが、予習のない日は平日でも遠出をすることが出来た。

滞在中、特に印象に残った事

British Englishで会話することは難しく感じた。ふだんはどちらかというAmerican Englishを用いていることを実感した。様々な国の人の話すEnglishを耳にしたり、講義を聞いて、自分はJapanese Englishを話しているということを実感した。今まで英語の話すスピードを上げたいと思っていたが、ただスピードを上げるのではなく、意味のまとまりやその情報の重要性などを踏まえながら、リズムを付けて発音しなければ本当の言いたいことは伝わらないのだと気づかされた。

週末 の 過ごし方

平日よりも多くの場所を見てまわることができるので、事前に計画を立てておくとよい。休日からはからだを休めることもできるので、疲労を感じたら長めの睡眠時間をとるようにした。





* 発行者 / 大妻女子大学文学部英文学科
* 企画者 / 英文学科 留学支援委員会
* 発行日 / 2016年 2月 1日 (第 1 版)